

国際協力テーマ

23日公開シンポ

AMDAと育種学会

日本育種学会（事務局・東京大農学部）とAMDAは二十三日、「農業と医療における国際協力」をテーマにした学生や市民向けの公開シンポジウム（文部省後援）を早島町前潟の町民総合会館ゆるびの舎で開く。

AMDAの菅波茂代表が「国際医療協力と栄養失調問題」と題し、難民救済活動の実情を交えながら講演するほか、東京大の石弘之

教授、神戸大の河野和男教授、東京農大の藤巻宏教授が国際協力、環境問題などをテーマに最先端の研究内容を分かりやすく解説する。このほか、岡山大資源生物科学研究所（倉敷市中央）の武田和義教授をコーディネーターに四氏によるパネル討論もあり、参加者の質問に答える。

同学会第九十六回講演会が二十五日から岡山市で開催されるのに先立ち実施。午後一時～五時まで。入場無料。問い合わせは武田教授（086-434-1243）。